

# 会 議 録

会議の名称	令和元年度第1回朝霞市防犯推進計画会議	
開催日時	午前・午後 10時00分から	令和元年5月27日(月)
	午前・午後 11時10分まで	
開催場所	朝霞市役所4階401会議室	
出席者	<p>金子智恵子会長（朝霞警察署少年非行防止ボランティア連絡会）、小林光夫副会長（朝霞市社会福祉協議会）、大橋千栄子委員（朝霞市商工会）、高橋右一委員（朝霞地区金融機関防犯協力会）、高橋千里（朝霞地区保護司会）、大畠航（朝霞地区学校警察連絡協議会）、稲山十四助委員（朝霞地区事業所防犯協力会）、川端登委員（埼玉県宅地建物取引業協会県南支部）、松本恭範委員（朝霞警察署生活安全課）、佐々木賢一委員（埼玉県南西部地域振興センター）、中村きみ江委員（公募市民）</p> <p>《事務局》村山危機管理監、毛利副審議監、又賀危機管理室長、長谷危機管理室長補佐、危機管理室菊池主事補</p>	
会議内容	第3次朝霞市防犯推進計画について	
会議資料	<p><input type="checkbox"/>資料1 第3次朝霞市防犯推進計画</p> <p><input type="checkbox"/>資料2 近年の犯罪発生状況</p> <p><input type="checkbox"/>資料3 第3次朝霞市防犯推進計画における、市・市民・事業者の取組について</p> <p><input type="checkbox"/>資料4 第3次朝霞市防犯推進計画実施計画事業項目一覧</p> <p><input type="checkbox"/>資料5 実施計画（市の取組）</p> <p><input type="checkbox"/>資料6 市民と事業者の取組</p>	
会議録の 作成方針	<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 委員による確認	
その他の 必要事項	傍聴者0人	

審 議 内 容 ( 発 言 者、 発 言 内 容、 審 議 経 過、 結 論 等 )

次第1【開会】

次第2【あいさつ】危機管理監

次第3【委員紹介】

次第4【議事】(1)近年の犯罪発生状況

事務局説明(菊池主事補)

<委員から意見・質問>

(金子会長)

- ・皆様から御意見、御質問をいただく前に朝霞警察署の松本委員に近年の犯罪発生状況を教えていただきたい。

(松本委員)

- ・暫定値であるが、平成31年の1月から4月の数値は259件、平成30年の1月から4月は325件とマイナス66件、約20パーセント減で順調に推移している。その内訳を見ると、性犯罪や器物破損は大分減ってきたが、構成比率で一番高かった自転車盗がなかなか減らず、鍵をしていない状態で盗まれているものが半分以上である。鍵をすることで防犯効果に繋がるので今後も広報活動を警察としても推進していく。5月に入ってから、ナンバープレート盗が非常に多く発生した。理由として、非行少年等が自分のナンバープレートと付け換えてひったくりなどの犯罪を行っていた。目撃情報でナンバープレートのナンバーが判明してもすでに奪われたものであり、犯人までたどり着けなくなる。対策として、バイクにカバーをかけたり、ナンバープレートを取り付けるネジを盗まれにくいものにする。

(金子会長)

- ・振り込め詐欺の被害件数が平成30年は31件だったが、これは、わかっている件数であり、お年寄り自身が被害にあったということがわからない方がたくさんいるのではないかと思う。

(松本委員)

- ・そのほかに、どうしても被害届を出したくないという方もいる。そうすると件数には入ってこない。また、認知症等が入っている方だとキャッシュカードを渡したのか曖昧で被害の状況が判然としないため事件として取り扱うことが難しくなり被害届が出せない状況にあるため、実際はもっと被害件数が多いと思われる。

(金子会長)

- ・可愛い孫や息子のためと信じ込み自身が被害にあったと思ってない方がたくさんいる。

【議事】(2)第3次朝霞市防犯推進計画(平成30年度の推進状況及び令和元年度目標の確認)

事務局説明(菊池主事補)

<委員から意見・質問>

(大橋委員)

- ・北浦宿舎という警察の寮がすぐ近くにあったが、昨年建物の立ち入り禁止になった。この宿舎は、いずれ壊されるのかお聞きしたい。

(松本委員)

- ・建物の関係は警務課になると思うので、話をしておく。ただ、それについて、回答できるかはわからない。

(金子会長)

- ・環境整備における安全な地域社会とあるが、空き地のほかに空き家がたくさんある。朝志ヶ丘にたくさん空き家があることは知っているか。

(川端委員)

- ・朝志ヶ丘や三原にある。意外と住宅回復が早かった地域に多い傾向がある。

(金子会長)

- ・壊すことはしないのか。

(川端委員)

- ・壊して処分すると、税務上の特例がある。土地や建物を持っている方に市から固定資産税の納付書が届いたと思うが、その中に、月に一回の無料相談やブロック塀の補助など空き家に関する相談窓口のチラシ入れていただいた際に、お問合せや相談が結構あった。

(金子会長)

- ・空き家という朝志ヶ丘のイメージがあった。

(川端委員)

- ・他のところも古いところは多い。

(金子会長)

- ・防犯教室を公立保育園で実施と書いてあるが、民間保育園には声を掛けられないのか。

(長谷危機管理室長補佐)

- ・保育課独自で実施している。

(金子会長)

- ・公立も民間もたくさん園児がいるので、出来れば公立と民間両方に声を掛けていただきたい。

(松本係長)

- ・警察の方で、防犯活動団体ひまわりが警察本部にあり、人形劇等をしてくれる。予約制なので、スケジュール調整をする形になる。

(小林副会長)

- ・街頭犯罪認知件数においては、300件から400件の自転車盗をなくせば、かなり減少するのでもう少し力を入れてやっていった方がよい。

若い世代の人達は、自転車を盗まれても警察に届けようとしめない。親が何度か説得し渋々届け出る。その後も全く探す努力をしない。

自分達からすると、自転車1台をなくすと相当痛手であるが、若い人は、意外とそういった概念が薄いと感じるのでそのあたりをターゲットにしてもう一度強行してはどうか。

自転車盗については、オレオレ詐欺等のように全国的に展開していることではないので、自転車盗は是非朝霞から0件をめざし全力でやってみてはどうか。

(金子会長)

- ・来年はオリンピックがあり、いろんな方が朝霞に来るので、さらに気を引き締めていろんな面で守らなければいけない。

**【議事】（３）その他**

（小林副会長）

- ・子供に対する声掛けが犯罪に繋がる部分であることはわかるが、道を聞かれても相手が知らない人だった場合、反応してはいけないと聞いたことから、困った時でも声を掛けられない風潮がある。

どこまで子供が元気に他の方と対応するべきなのか難しいと感じるが、皆さんはどうお考えなのかお聞きしたい。

（金子会長）

- ・統計で声掛けが何件かあったが、怖いおじさんが声を掛けてくるとやさしいおじさんが声を掛けてくるのでは子供の取り方は違ってくるのではないかと感じる。

どこまでが声掛けなのか区別が難しい。

（松本委員）

- ・声を掛ける側も、最初はやさしい人を演じて声を掛けてくるのでやはり区別するのは難しい。私が思うには、道を聞く際に周りにその子しかいなかったとしても、子供に声を掛けるのではなく、大人に聞いた方がよい。

（金子会長）

- ・昔は、知らない人と話してはいけないと言われていたが、今は、知っている方でも犯行目的の方がいるので、子供にとっても怖い。

今は、自分の身は自分で守れと言われていたが、小さいお子さんが自分の身を自分で守れるとは限らない。地域の方が、あちらこちらに目を大きくして見守っていかなければならない。

**第5【閉会】（金子会長）**

- ・これで、本日の議事は全て終了させていただきます。

（長谷危機管理室長補佐）

- ・以上を持ちまして令和元年度第1回朝霞市防犯推進連絡会議を閉会させていただきたいと  
思います。皆さん、ありがとうございました。

以 上